

# 会社説明会

# 藤森工業株式会社

東証プライム 証券コード：7917

代表取締役社長 布山 英士

2023年12月23日(土)

1. 会社概要
2. 製品の変遷と開発スタンス
3. 既存事業
4. 成長戦略
5. 株主還元

## 1. 会社概要

## 2. 製品の変遷と開発スタンス

## 3. 既存事業

## 4. 成長戦略

## 5. 株主還元

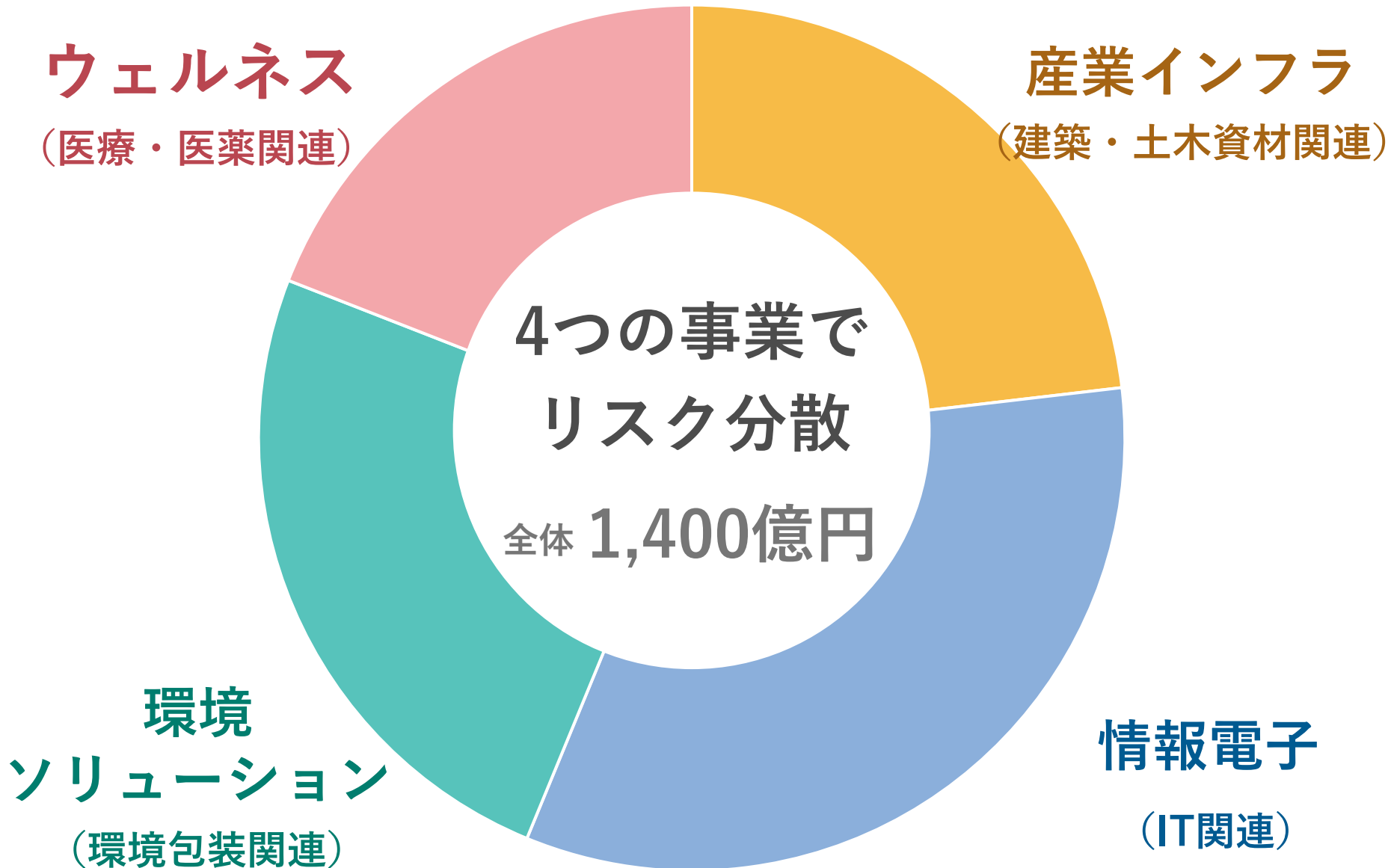
社名：藤森工業株式会社  
創立：1914(大正3)年4月1日  
資本金：66億円  
売上高：1,400億円  
営業利益：70億円  
従業員：約2,600人

売上高・営業利益は2023年度 連結の業績予想

コア技術：積層

青と緑：地球との調和





● 生産拠点 ● 営業・開発拠点



神戸研究室



沼田研究室



本社

三重研究室

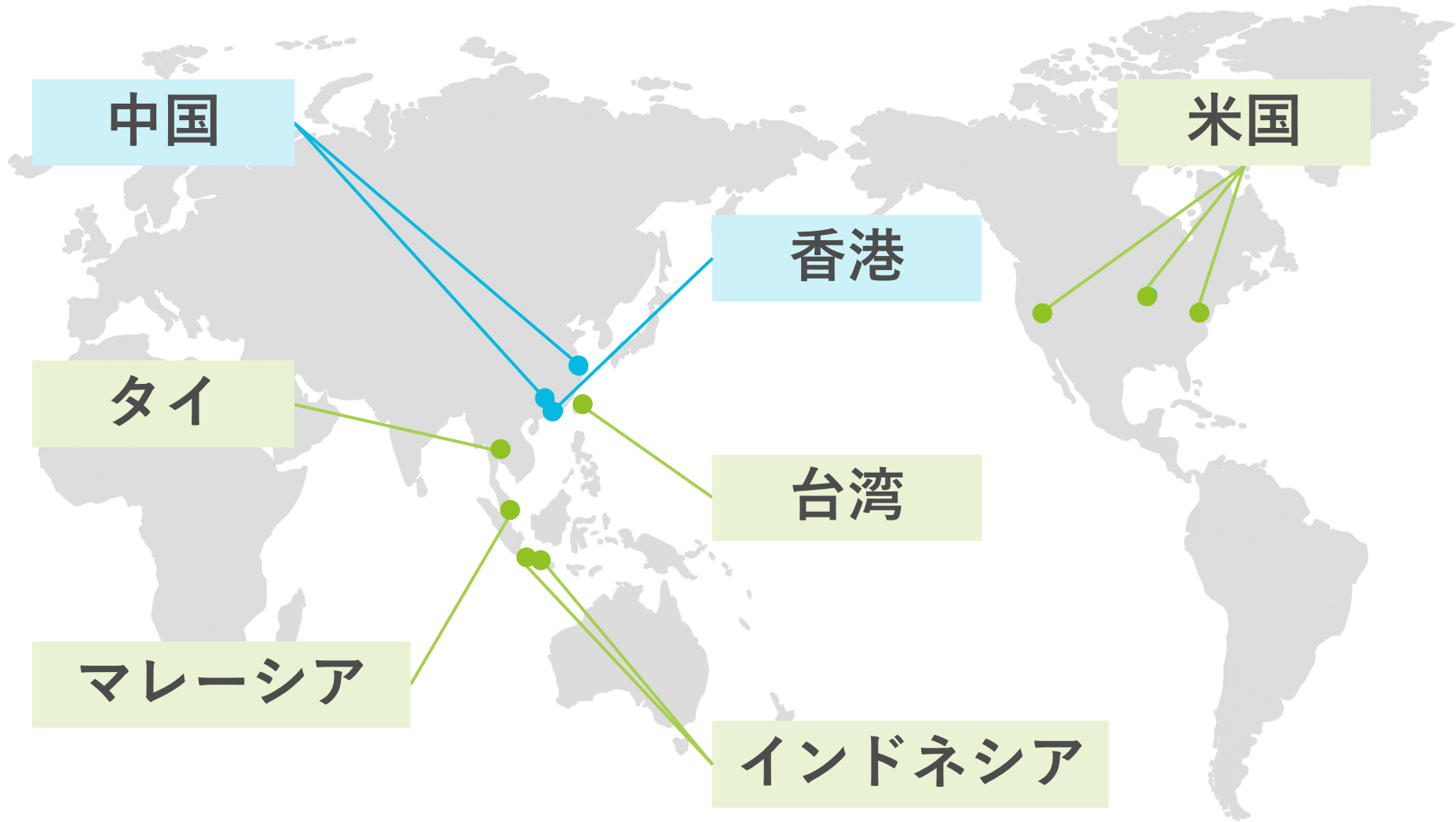


鶴見研究室



横浜中央研究所







1. 会社概要
- 2. 製品の変遷と開発スタンス**
3. 既存事業
4. 成長戦略
5. 株主還元

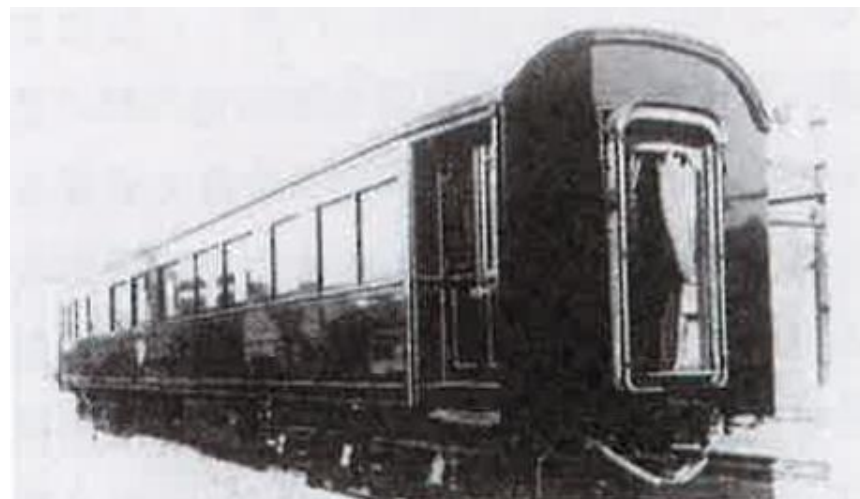


## 絹糸産業の発展

海上輸送中の劣悪な環境により  
品質が悪くなってしまう



# 防水・防湿紙「藤森式ターポリン紙」



防水・防湿技術は  
御料車の屋根にも利用された

## レトルトパウチ



## つめかえパウチ



## タッチパネル



## トンネル用防水シート



## テトラパック



## 医薬品包装



## 流通用味噌包装



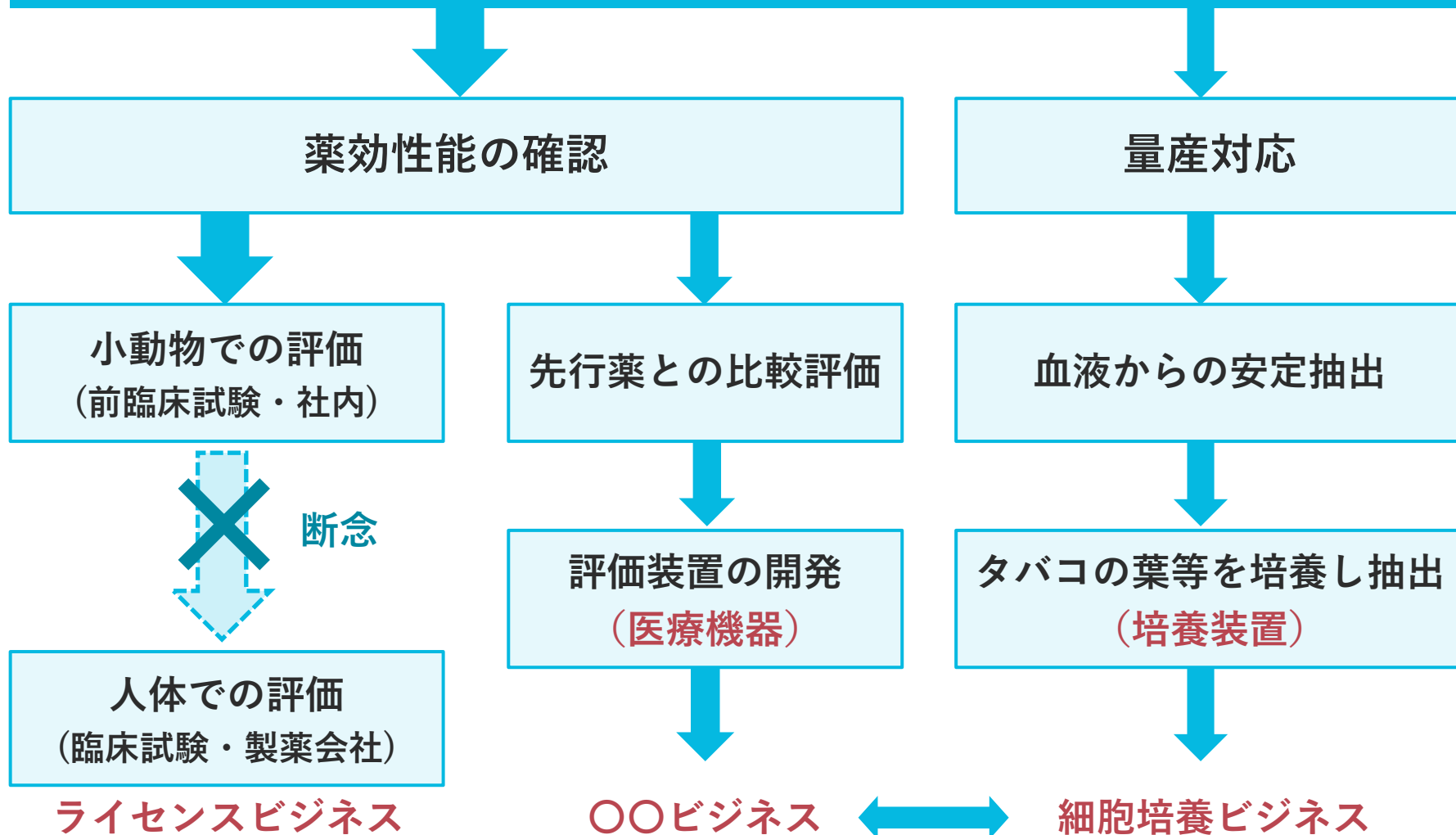
## アスタイル



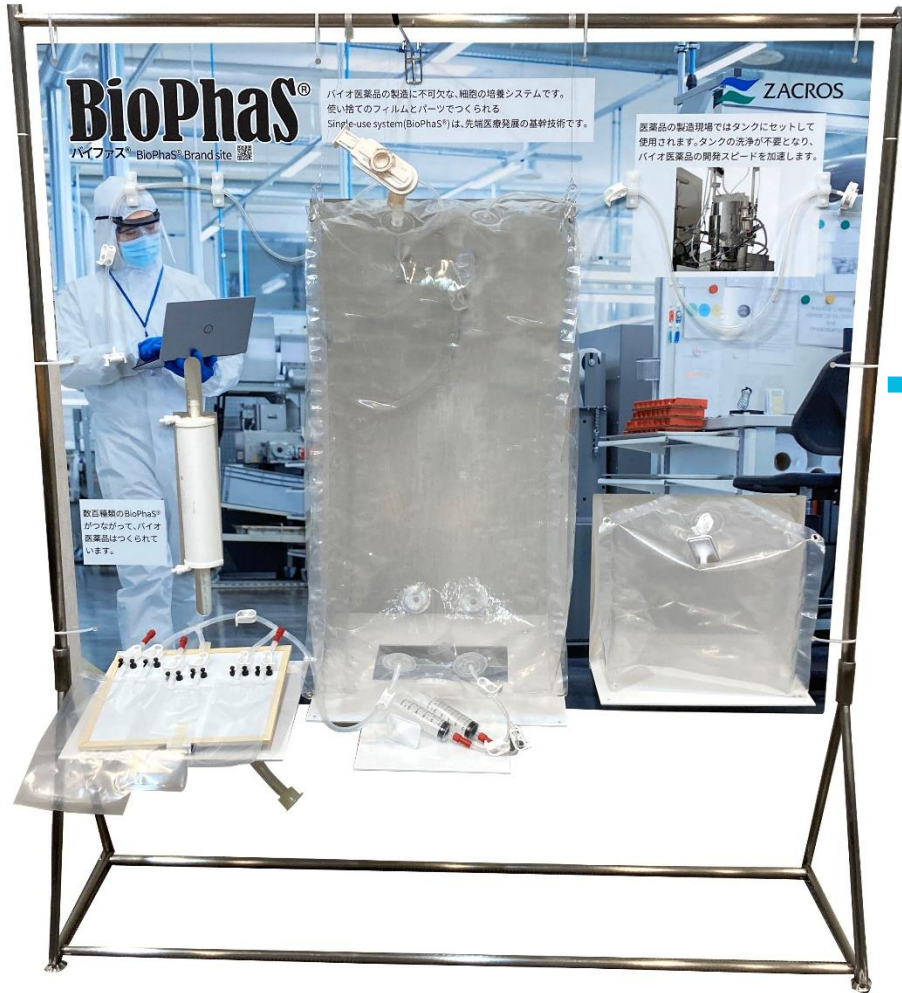
## ハイピー



# アンヒドロロンビン化合物を用いた血栓溶解薬の開発



## 医薬品等製造用シングルユースバッグ BioPhaS® / バイファス®



### 主な用途

- ワクチン  
(インフルエンザ・COVID-19等)
- 抗体医薬品  
(抗がん剤・アルツハイマー治療薬等)

## 血栓形成能解析システム T-TAS<sup>®</sup>

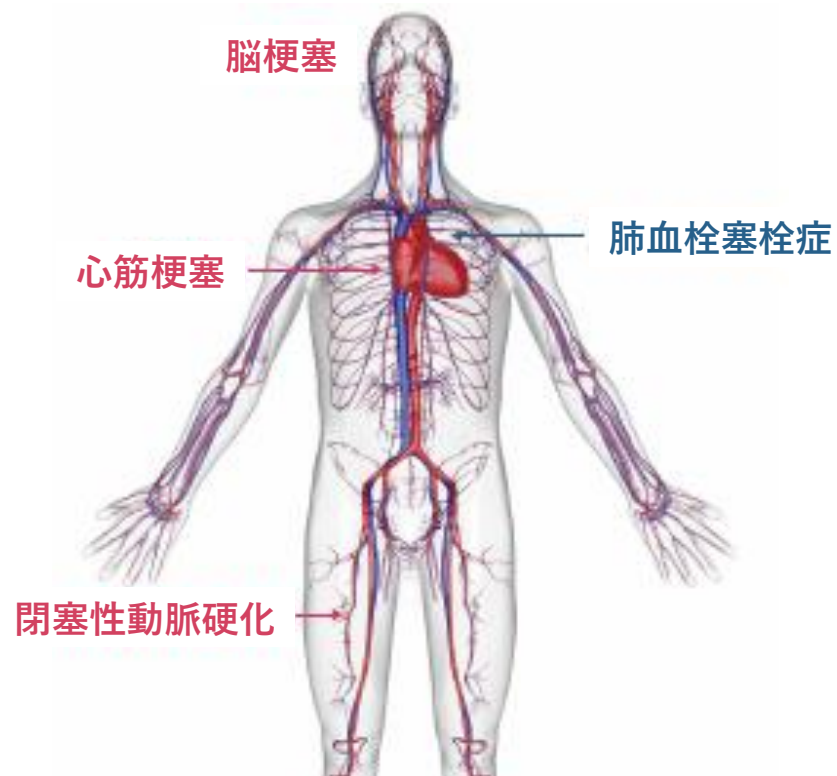


血流下における  
動脈血栓を検査



動脈血栓

### 主要な動脈 静脈 血栓症



1. 会社概要
2. 製品の変遷と開発スタンス
- 3. 既存事業**
4. 成長戦略
5. 株主還元





高機能輸液バッグ



医療機器用包材



貼付薬用剥離フィルム

医薬品用包材





## つめかえパウチ



## 液体容器



## 食品包装

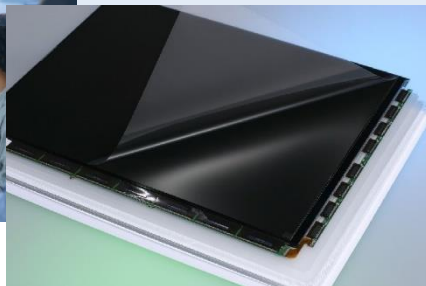
# MONOSOLUTIONS™



## リサイクルしやすい単一素材パッケージ



## ディスプレイ部材



## 半導体周辺部材



## 次世代電池部材





## 空調用ダクト

## トンネル用防水シート



## ビル用煙突 (オーダーメイド)



MAIポンプ リアルタイム値	
流量計	充填量 0.5 L/h 水 0.1 L/h
圧力	水 50.00 MPa
温度計	水 20.00 °C
電流計	モーター 200.0 A
電圧計	モーター 0 V バイパス 0 V
稼働基準値	0.0 設定 150.00 停止 0.00 0.30 設定 00:00:05 停止 00:00:05
施工順	0 開始日 22/06/27 15:20:16 充填量 0.00 L 水 0.00 L
計測No	20022 開始日 22/06/27 15:18:11
積算	充填量 0.01 L 水 0.00 L

## ICT開発 (施工現場のスマート化)



「偏光板保護フィルム」  
世界シェア

No.1

軽量でコンパクト  
環境に優しい



「折りたたみ液体容器」  
世界シェア

No.1



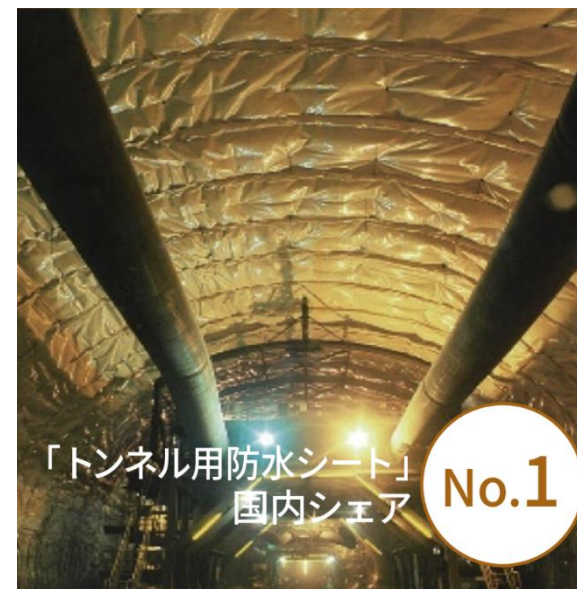
化粧品向け  
「つめかえパウチ」  
国内シェア

No.1



オータメイドの  
「ビル用煙突」  
国内シェア

No.1



「トンネル用防水シート」  
国内シェア

No.1

1. 会社概要
2. 製品の変遷と開発スタンス
3. 既存事業
4. **成長戦略**
5. 株主還元

ターニングポイント

新規事業の本格準備  
環境対応／DX推進  
グループブランド強化

2021

2023

2030

ありたい姿

事業の発展と社会的  
責任を両立

		2023 (中期目標)	2023 (業績予想)	2030 (長期目標)
売上高	億円	1,360	1,400	2,000
営業利益	億円	115	70	-
営業利益率	%	8.5	5.0	10以上

(億円)

■ 海外 ■ 国内

2,000

1,500

1,000

500

0

戦略投資(M&A含む)  
グローバル展開強化

'09 '10 '11 '12 '13 '14 '15 '16 '17 '18 '19 '20 '21 '22 '23 '30



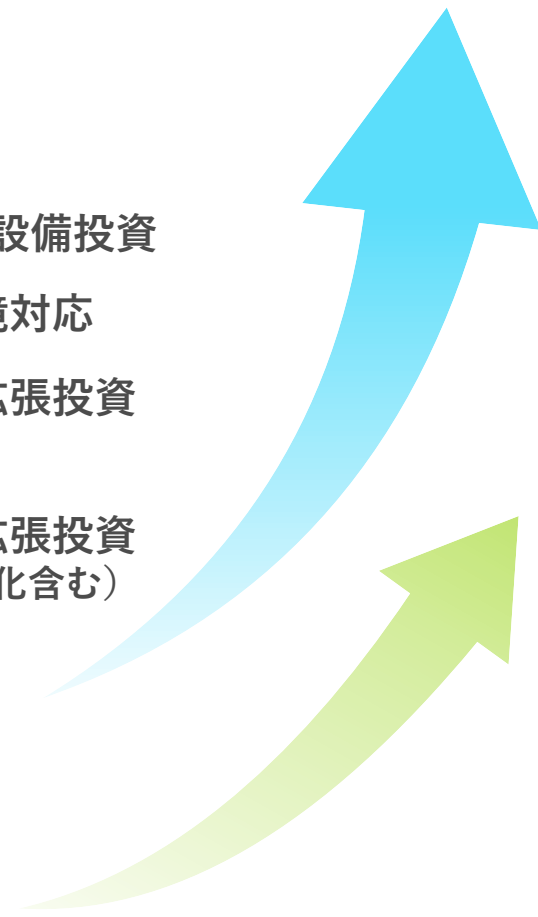
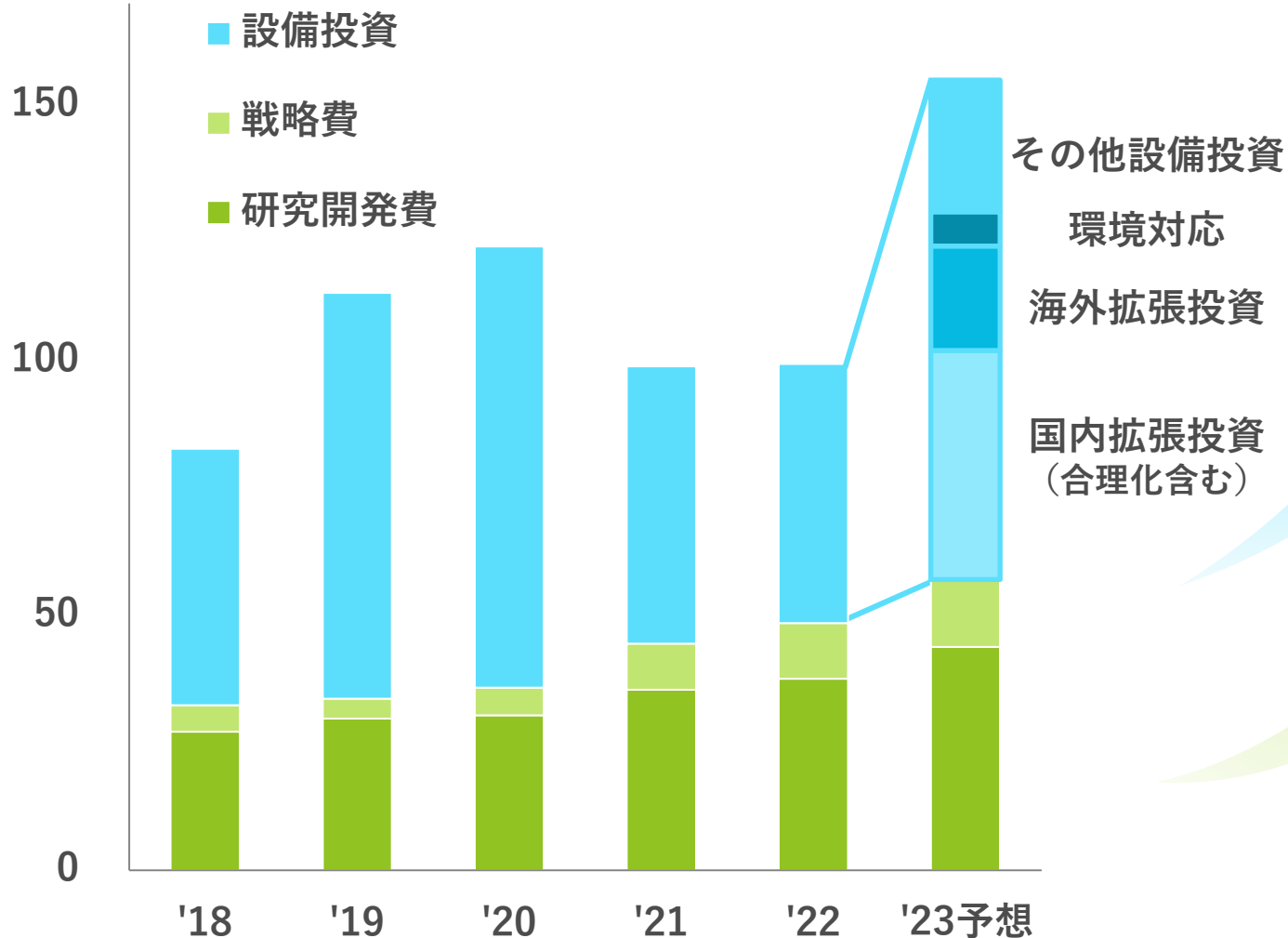
(億円)

より付加価値の高い事業に注力



## 既存事業強化・将来成長のための投資を継続

(単位：億円)



## 事業の発展と社会的責任を両立



持続可能で  
豊かな未来の創造

「環境配慮型社会の実現」と  
「快適で豊かな社会の実現」に取り組む。



環境負荷の最小化

技術革新により、  
環境負荷の低減に取り組む。



多彩な人材の  
活躍と育成

多様な人材が集い育つ組織づくりによる  
価値創出を通じて、社会に貢献。

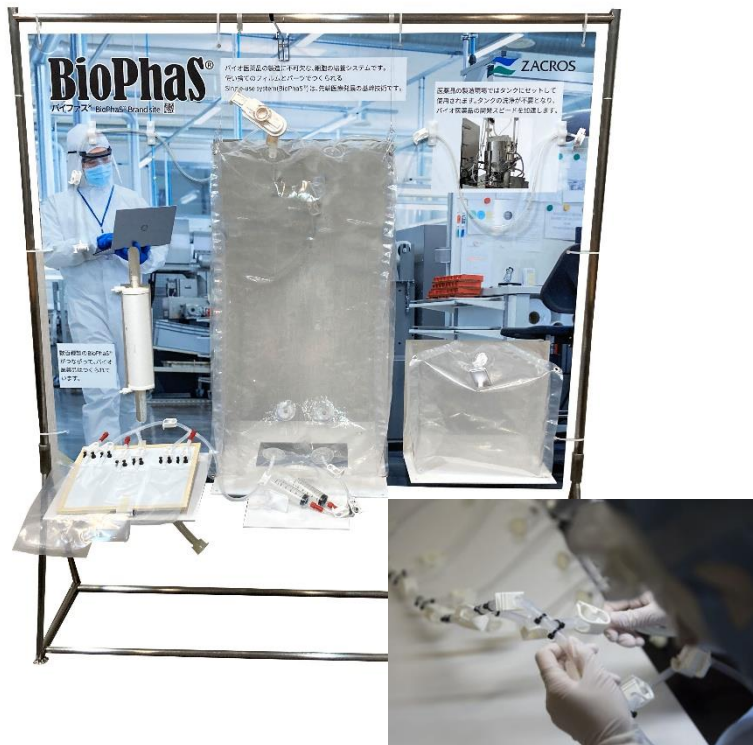


持続的な成長のため  
の組織基盤の強化

法令遵守や社会規範の徹底により、  
公正かつ透明性のある事業活動を行う。

# バイオ医薬品の需要拡大を見据えた 培養装置(BioPhaS<sup>®</sup>)の生産増強

投資額 約90億円



三重生産拠点に新棟を建設 (2024年10月竣工予定)

# 競争力強化と海外市場開拓に向けた つめかえ包装の生産増強

モノマテリアル軟包材の量産にも対応



横浜生産拠点

増設 (2024年度稼働開始)



タイ生産拠点



インドネシア生産拠点



米国生産拠点

# アジア地域の血液検査市場拡大を見据えた 液体容器の生産増強

供給能力 従来比 約2倍



静岡生産拠点



マレーシア生産拠点

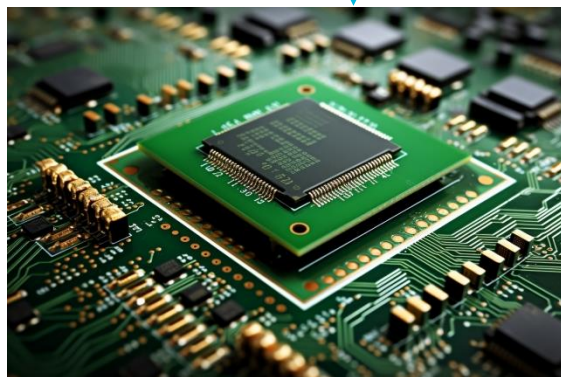
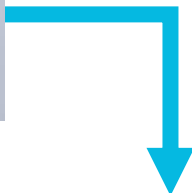
増設 (2025年度稼働開始)



米国生産拠点

# 事業拡大を見据えた 半導体周辺部材(層間絶縁フィルム)の生産増強

投資額 約130億円



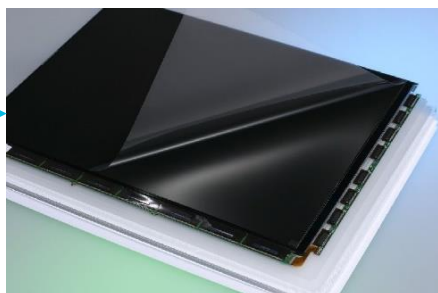
2023年度 一部導入設備の稼働開始

# 世界的な需要増に対応した 偏光板用プロテクトフィルムの生産増強

投資額 約145億円



群馬県 沼田生産拠点  
(2026年度稼働開始)

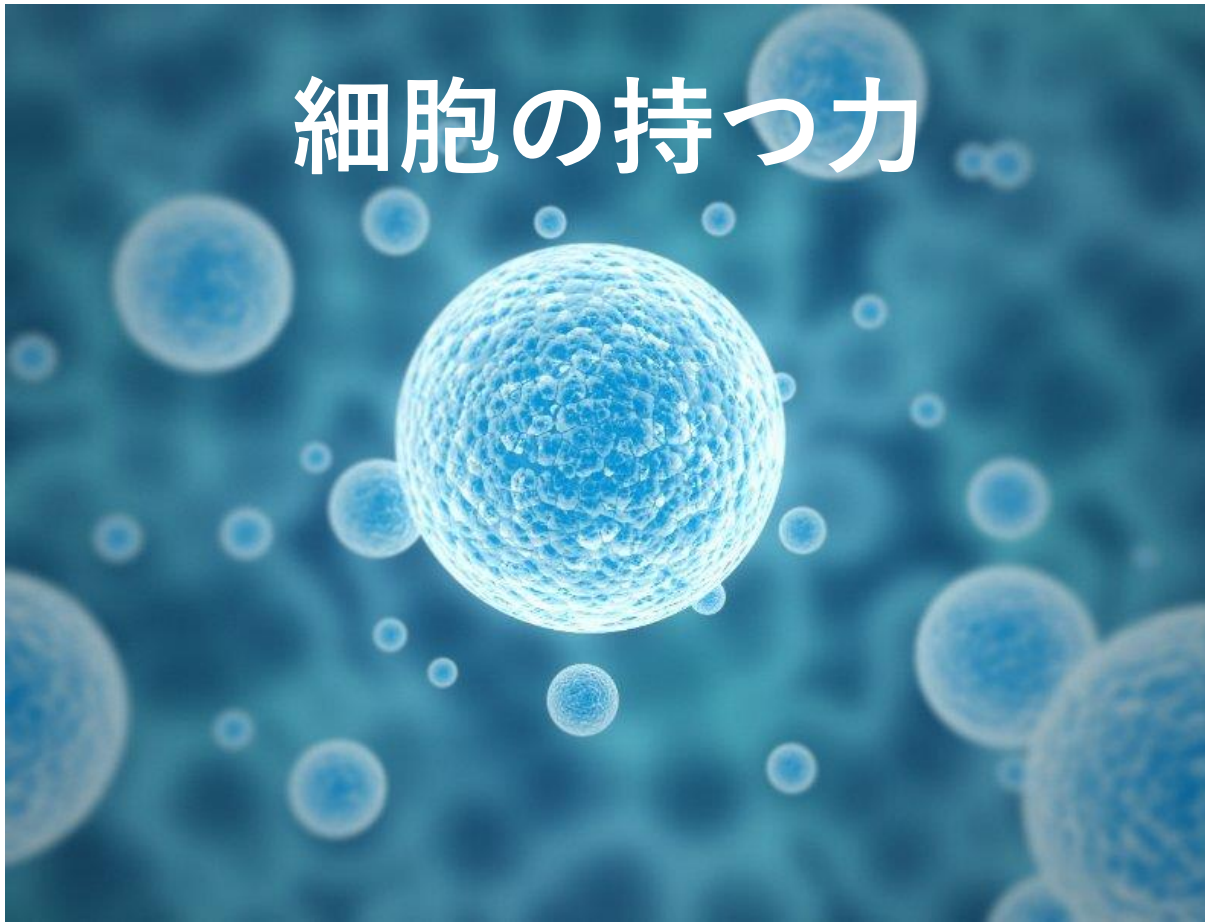


台湾生産拠点  
(2025年度稼働開始)





# 細胞の持つ力



**細胞培養技術を活かして社会貢献に挑戦**



再生医療・遺伝子治療

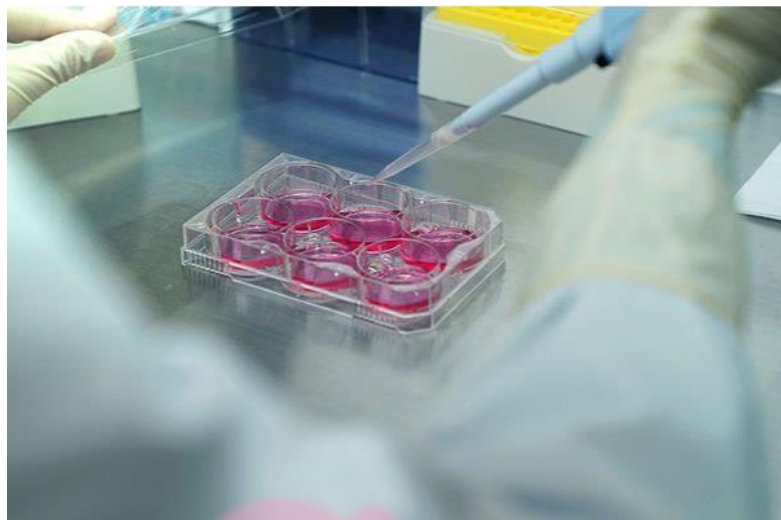


バイオプラスチック



代替食品（例：培養肉）

## 需要が加速する各種細胞の大量培養



脂肪  
細胞

繊維芽  
細胞

間葉系  
幹細胞

ヒトiPS  
細胞

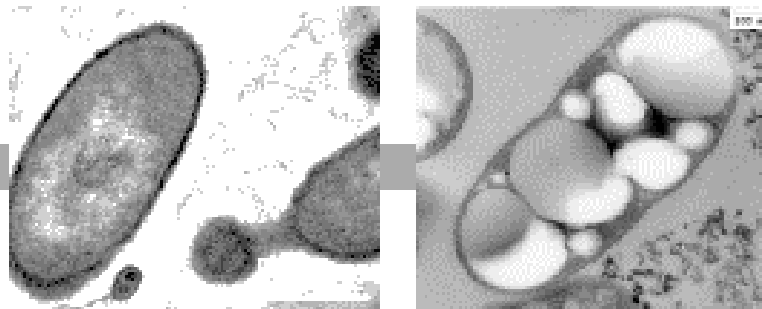


独自開発の動物細胞向け培養装置  
(2,000 L)

# 自然生態系を利用した植物残渣の有効活用



植物残渣



微生物による発酵培養



培養物を摂取・排泄



精製



成形

## マレーシアにパイロットプラント竣工

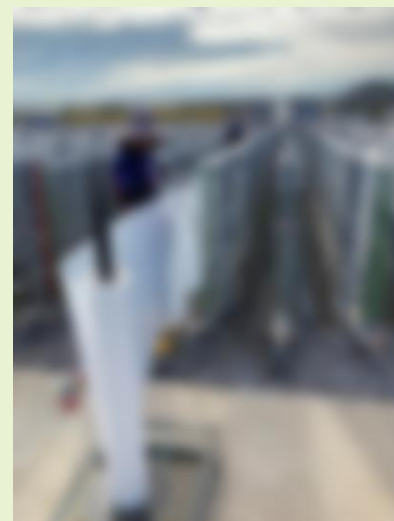
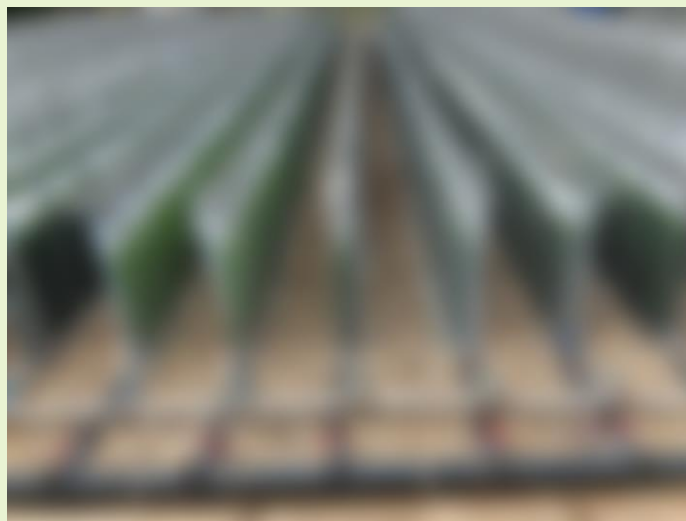


発酵培養槽の一部

(2,000 L)

## 藻類の有効活用

(株)ちとせ研究所主催の  
NEDO採択事業に参画



世界最大規模の微細藻類生産設備

マレーシア サラワク州 画像提供：株式会社ちとせ研究所

## 本物の味・食感を有する細胞性牛肉の開発



筋幹細胞

脂肪由来幹細胞

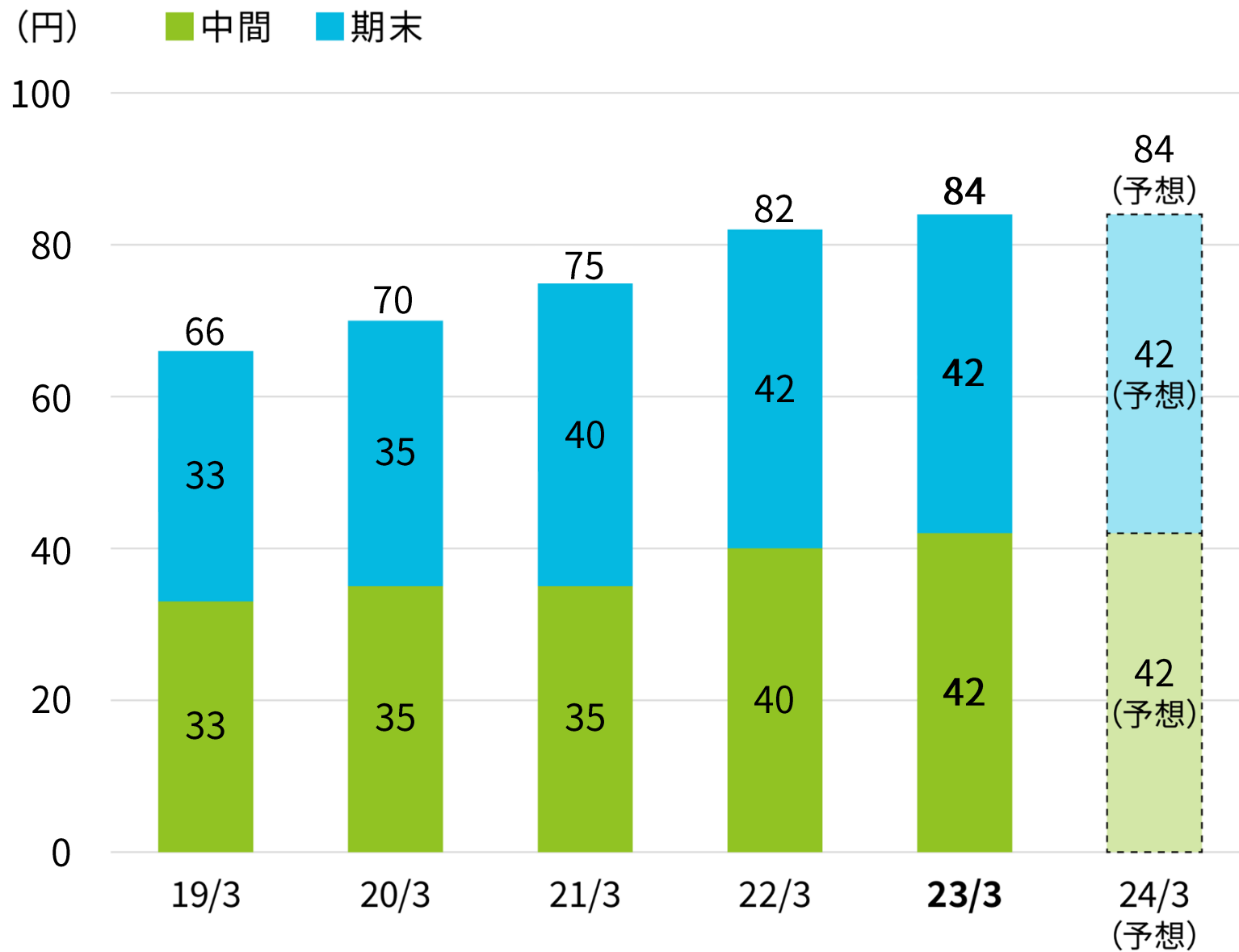


2029年度 事業化をめざす



1. 会社概要
2. 製品の変遷と開発スタンス
3. 既存事業
4. 成長戦略
5. 株主還元





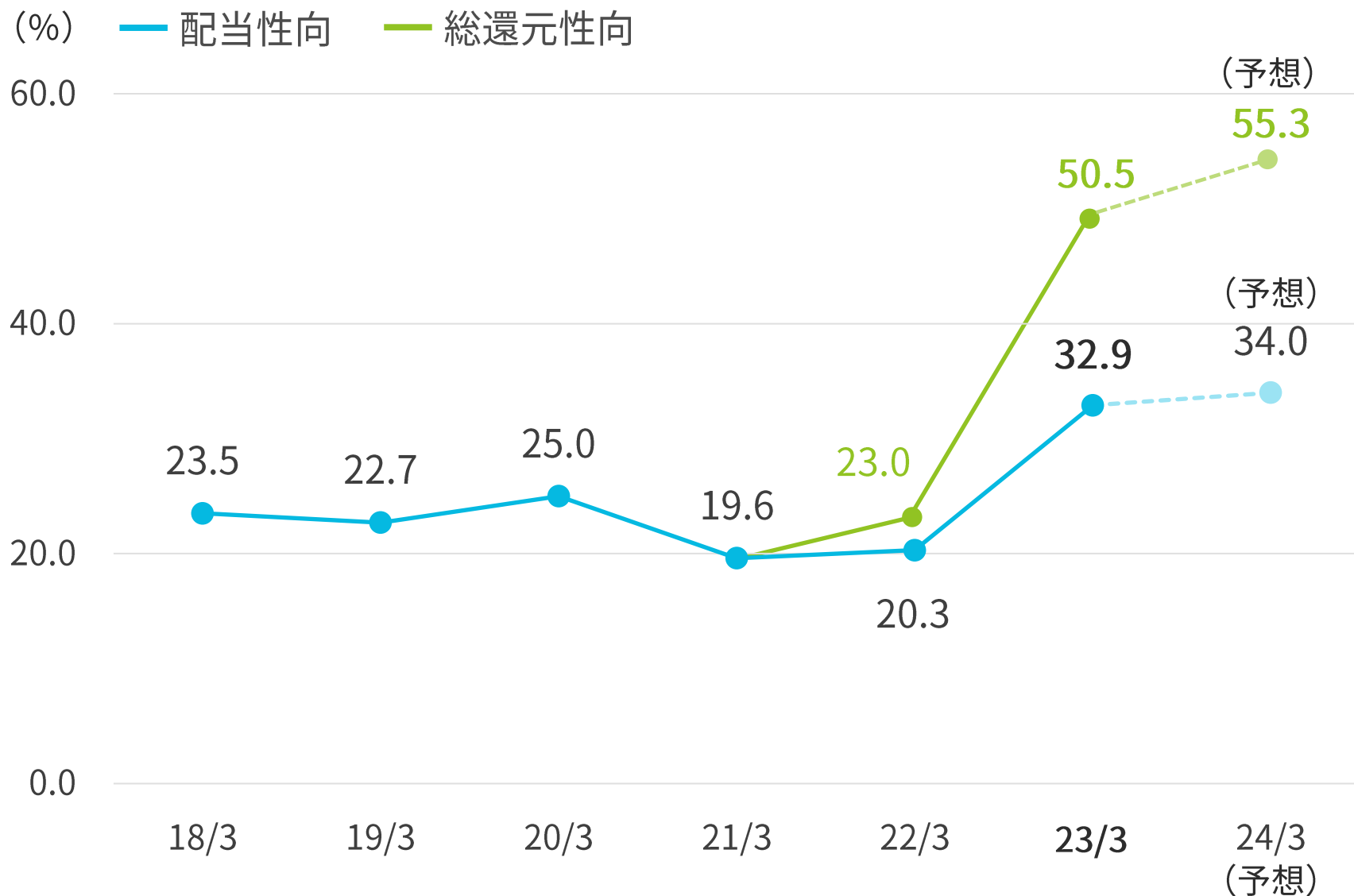
# 配当性向・総還元性向の推移

証券コード：7917

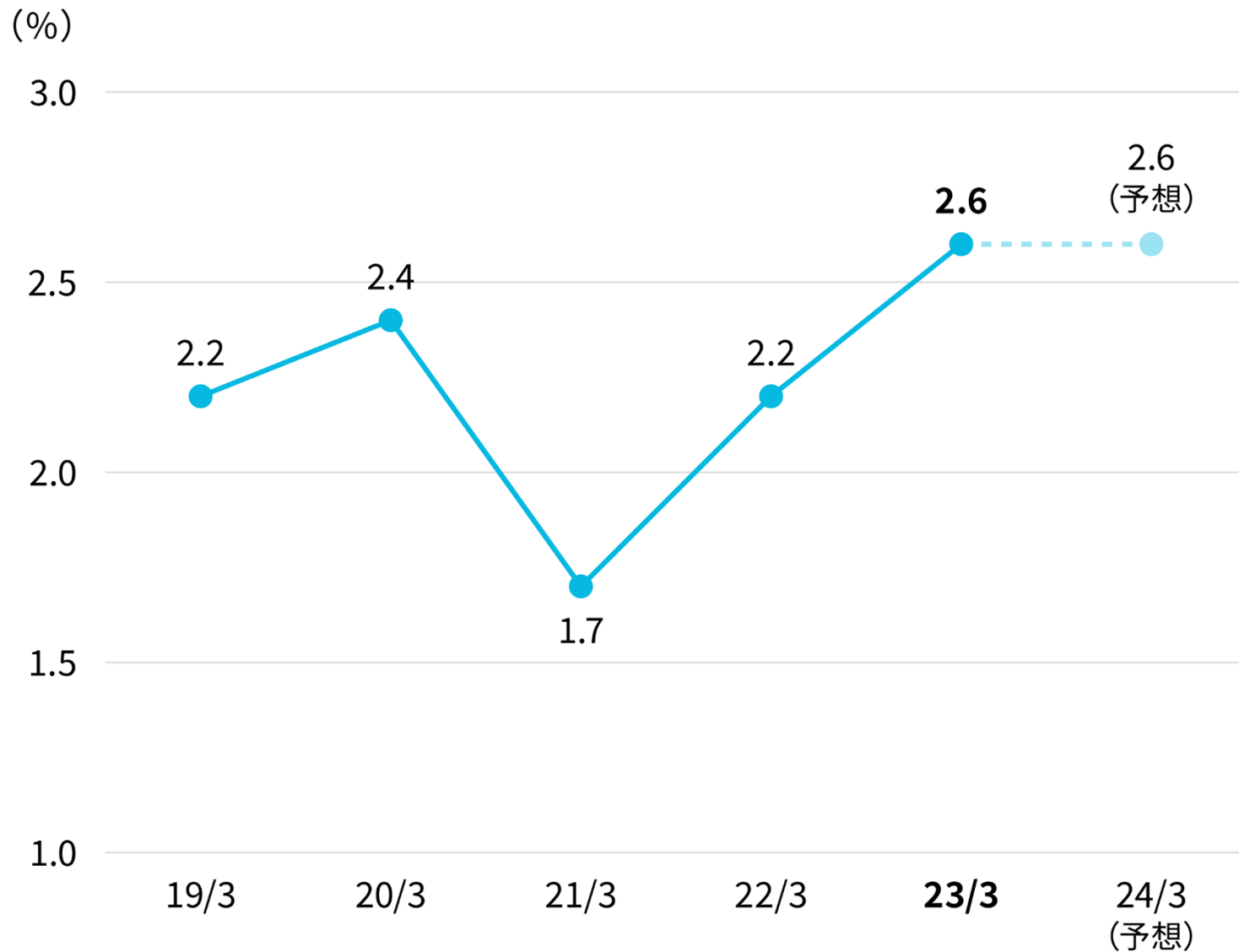


ZACROS

藤森工業株式会社



※23年通期業績予想総還元性向については、23年12月14日時点の自己株式取得状況を反映のうえ、上限の10億円でを行った前提で算出



※株価は22年度 (23/3) まで3月末終値、23年度 (24/3) は5/11終値で算定

## QUOカード

100株以上	1,000円分
1,000株以上	2,000円分
5,000株以上	3,000円分



ZACROS  
VISION

「つつむ心」で寄り添い、  
なくてはならない豊かさへ。

私たちは、

次の世代に誇れる未来を  
つくり続けます。



# 110年の感謝と決意を込めた 書家・金澤翔子さんとのコラボレーションカレンダー



ご清聴ありがとうございました。

